

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	むぎのご保育所等訪問支援事業		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 23日		～ 年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年 3月 24日		～ 年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年 3月 23日		～ 年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	発達に詳しい心理師などの専門職が、臨床場面で具体的な助言等を行うことが出来ています。	具体的場面を通して、発達段階や障害特性の説明や集団参加での配慮等を助言したり、カンファレンスを通じて共有し解決できるよう意識しています。	訪問回数や訪問件数を増やし、より具体的場面や困り感に適切な援助が行えるように努めます。
2	お子さんに合わせた心理検査等の実施や具体的な助言、家庭訪問での丁寧な説明等を通じ、発達支援と家族支援に繋がる支援を行っています。	契約時や個別支援計画の説明同意時、また訪問支援をした際の報告等で、面談や細かな連絡を行い、保護者や訪問施設との連携を意識し、お子さんの様子を共有しています。	引き続き、家庭や訪問先と連携を深め、お子さんの困り感に寄り添い支援できるようにしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者に対するガイドラインやペアレントトレーニング等の情報提供や共有が少ないです。	利用しているお子さんが少なく、情報の提供や共有の機会が少なくなっていると感じています。	面談時等に、積極的に園での取組等を伝えたり、訪問先での取組なども共有し、保護者に必要な情報が提供出来るように努めます。